



丹波市立竹田小学校

令和6年1月

竹田小だより



HP QRコード

HP キラキラ竹田っ子ほぼ毎日更新

今自分にできること ～一生懸命に生きること～

新年あけましておめでとうございます。竹田小学校として最後の3学期となりました。学校では、子どもたちの元気な姿とともに穏やかな日々が続いています。しかし新年から、能登半島地震や航空機の事故など大変辛い思いをされたり、苦しい生活を余儀なくされたりしている人たちもいらっしゃいます。あたり前に過ごしている日常に感謝する気持ちを忘れずに過ごしていきたいです。

始業式では、校長先生より、愛育の想いを大切にしながら今自分にできることをみんなで考えました。困っている人たちのためにできることを実行することももちろん大事ですし、自分たちで考えて何か力になれる活動をする必要になるかもしれません。そして、何より大切なのは、今、目の前にある自分のすべきことを一生懸命に生きていくことです。

また、先生方からは地震によって今何が起きているのかを知ること、今まで起こった阪神淡路大震災など学んだことを伝えていくことなどの意見も出ました。



メモリアル集会 ～真剣に取り組む～

1月16日(火)に予告なしの避難訓練を実施しました。朝登校してすぐに、丹波市に震度6強の地震が発生したことを想定しました。子どもたちは、宿題を出したり、委員会の仕事をしたりしているときだったので、自分たちで判断し、身を守る行動を取っていました。

EARTH 隊員(震災・学校支援チーム)として活動されている職員から話を聞きました。

大切なことは3つ、**そなえる**・**できることを一生懸命にする**・**友だち・地域となかよし**

普段から、災害が起こったときにはどう行動するのかを考えることです。地震の時は頭を守るなどの命を守る姿勢を取るなどの防災力を身につけておくことが大切です。また、勉強や遊び、行事など今やるべきことを友だちと一緒にがんばっていくことです。そして、友だちと仲良く助け合うことです。今、能登半島で避難生活をしている小学生が今できることを精一杯している写真をみながら「しあわせはこべるように」を歌いました。困ったとき、苦しいときでも友だちや地域の人たちがいれば乗り越えられることもあります。これからも、周りの人たちのことを考え行動できる人であってほしいと願います。



児童会での取り組み ～ふわふわ言葉を集めよう～

2学期から全校生で言ってもらえると温かい気持ちになる‘ふわふわ言葉’を集めています。家庭科室前のふわふわストリートにはられているふわふわ言葉を2学期の出来事とともに紹介します。



全校生クリスマスかくれんぼ



4年生学年発表（防災教育）



1、2年生さつまいもクッキング

その調子



6年生人権劇の練習

『6年生人権劇を発表します』

2月8日（木）8:20～9:20 体育館にて、6年生が人権総合で学んだ成果を劇として発表します。

「教科書無償」に向けて、部落差別で苦しむ親たちが自分たちだけでなく、すべての子どもたちのために勝ち取ってきた熱い思いを劇で演じます。今、教科書を無償でもらえているのは、この時代の人たちが活動してきたからです。そんな人たちの思いを受けながら、今自分にできることを人権宣言として発表します。保護者・地域の方のお越しをお待ちしています。

ラストスパート

時間やで

ありがとう

だいじょうぶ

ふわふわ言葉

手伝うよ

あきらめ
ないで

おかえり

『竹田小学校最後の参観日』

令和6年1月31日（水）

授業参観 5校時 13:40～14:25（各教室）

竹山小開校説明会 14:30～15:00（多目的ホール）

学年懇談会 15:10～16:00（各教室）

校内書初め展 9:00～17:00（多目的ホール）

『竹田小懐かしの写真公開デー』

1月31日（水）～2月2日（金）13:00～17:00 場所：図工室（2階）

閉校に向けてこれまで学校で保管している写真などを整理しています。

竹田小を卒業された皆様にとって懐かしい写真や貴重な写真が残っており、展示したいと考えております。また、閉校式・閉校イベントとは別に、地域・保護者の方々が竹田小へお越しいただく機会となればと考えています。ご覧になりたい方は、是非学校へお越しください。